

**今の私たち、
酪農家冥利に尽きます！**

**～市街化が進む中、土地循環型酪農で
目指した地域のオアシス～**

岡山県 松崎 隆・まり子

岡山県

**岡山市：人口約70万人
平成21年4月
政令指定都市へ移行**

岡山市

松崎牧場

**岡山市内
中心部**

松新町

車で約20分



松崎牧場



家族及び労働力の構成（平成21年7月現在）

続柄	年齢	酪農従事日数	作業担当	備 考
本 人	58	330	搾乳、堆肥処理、 自給飼料生産、稲作	
妻	58	330	搾乳、哺育・育成、記帳、 環境美化	
長 男	36	330	作業全般 (繁殖・飼養管理)	別に、加工部門 (ジェラート等)
長男の妻	34	20	記帳 (以前は、哺育・育成)	別に、加工部門 (ジェラート等)
孫（男）	12	結構、手伝ってくれています！		
孫（女）	10			
孫（女）	5			

ヘルパー、アルバイト ファンクラブ等	搾乳、給餌、 堆肥袋詰め等	加工部門16人
-----------------------	------------------	---------

経営・活動の推移①

年次	飼養頭数	経営・活動の内容
S 33	子牛 1 頭	父母が導入・経営開始
S 46	経産牛20頭	本人就農
S 47	//	結婚・妻就農
S 48	経産牛30頭	46頭牛舎建設（繋ぎ・対頭式・自然流下式）
S 51	経産牛48頭	パイプラインミルクカー設置、牛糞乾燥施設建設
S 53	//	タイトベラーによる稲ワラ収集開始
S 57	//	フォーレージハーベスターによる 自給飼料生産体系開始
S 58	//	牛群検定事業参加
S 59	//	育成牛舎建設
S 63	//	バーククリーナー整備

経営・活動の推移②

H 4	経産牛48頭	牧場ファンクラブ開始
H 6	経産60・育成30	長男就農
H 7	//	チャリティファームバザー開始
H 8	//	ロールベアラー・ラッピングマシン等 による自給飼料生産体系開始
H13	//	堆肥舎建設・堆肥袋詰機導入
H16	経産60・育成35	育成牛舎建設（フリーバーン）、パドック整備
H17	経産70・育成30	栃木全共出品
H18	経産70・育成35	簡易パーラー施設建設、 飼料イネ作付け・WC S利用開始
H19	経産牛60頭	家族協定締結、ジェラート工房建設・開店
H20	経産57・育成23	H P開設、インターネット販売開始
H21	経産牛60頭	2号店・3号店オープン 現在に至る

繋ぎ牛舎内部



自給粗飼料たっぷり

**家族で手がけた育成舎・
パドック・簡易パーラー施設**





酪農の基本は、草作り



自給飼料の生産と利用状況

(単位：a)

区 分	実面積	飼料生産 延べ面積	草 種	利用形態
自作地	80	160	イタリアンライグラス	ロールベール サイレージ
		30	飼料イネ	
借 地	1,120	1,640	イタリアンライグラス	
		1,300	スーダングラス	
		320	飼料イネ	
合 計	1,200	3,450		

※稲ワラ収集：150 a（平成20年は全て販売）



適正な糞尿処理





オガクズ・コーヒー粕 袋詰め機・30L堆肥





**CSマット
ラウンダー**



セラミック水タンク



**共進会に向けて・栃木全共出品！！
環境美化活動・N T Kシンジケート**





牧場ファンクラブの仲間たち





**園児の訪問・写生大会・職場体験
チャリティファームバザー**



牛舎の目の前



極上ミルクの本格ジェラート



地元TVが取材中



INDEX

- 第50号 最終章 松崎まり子
- 第49号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第48号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第47号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第46号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第45号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第44号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第43号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第42号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第41号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第40号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第39号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第38号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第37号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第36号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第35号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第34号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第33号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第32号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第31号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第30号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第29号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第28号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第27号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第26号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第25号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第24号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第23号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第22号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第21号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第20号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第19号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第18号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第17号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第16号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第15号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第14号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第13号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第12号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第11号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第10号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第9号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第8号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第7号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第6号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第5号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第4号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第3号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第2号 牧場は学校だ！ 立松和・平
- 第1号 牧場は学校だ！ 立松和・平

言いたい放題 最終章 松崎まり子

No.50、最終章にとりかかる。10月末の原稿バ切りを想定しながら、どう締めくくるか、あれも書こう、これも記そうと奮闘していた。それなのに大事件が相次ぎ、さっかあためて

酪農家だから伝えられる心の発信

チャンスを得た。娘が嫁ぎ、息子が嫁をむかえ、祖母を送り、娘に女の子、息子に男の子と相次ぎ孫が生まれた。



松崎家全員集合！(奥より左から)

平成6年に8,400kg平均の乳量も9,600kgを記録した年もあった。現在は少し抑え気味で押しているが、改良と共進会に酪農の面白さを見出した息子の腕の見せどころでもある。

孫が成長するということは、私たちはより年を重ねるということ。今年は義父の入院、夫のリウマチ発症と実母のアルツハイマーと三点セットの苦しみ味わっている。ちょっと自慢できる思い出があったおかげで、何とか暗やみに引き込まれないで暮らしている。10年のうちに会った人々、岸ユキ・和泉雅子・吉永みち子・黒田清・安部雅二・永六輔、それぞれの思い出がなつかしい。

牧場ファンクラブも盛況であった。いく人もの子供たちをこのコラムに登場させた。たかひろ・まさみつ・くみ子、あずさ・ゆか・のぞみ・めぐみ・マー君、etc. No.1からコラムに目を通すと、私は若いし、子供たちは幼い。牛舎の宝物となったアルバムはH5年7月7日、和泉雅子来訪の日から始まり、今では九冊にもなっている。

だからこそ、最終章はうんと楽しい思い出を記したかったし、前向きな明るい話題でピリオドとしたかった。なのに、である。

“狂牛病、日本初”のニュースに耳を疑う。そして翌日、義父の病院まで20分の距離を車で走行中、“何だ、この映像は！ タイタニックの空版か？”何度も何度もビルに「突っ込む」旅客機の映像がくり返し流れ、渡辺真理は黒い服を着てとんでもない事件を報道してい

総合的な学習の時間 参考教材 小学校5年社会・理科 (24分)

牧場は学校だ！

～生きる力をはぐくむために～

企画意図

「生きる力」を身につけ、新しい時代を切り拓く積極的な心を育むために、自然に接したり、生命の大切さを実感させる学校外活動の推進が求められています。本ビデオでは、いち早く人間意識に目覚め、積極的に子どもたちを牧場に迎え入れている酪農家の日々の営みや教育ファームに関する思いをドキュメントしたものです。酪農場での体験・感動を素直に映像化しました。

冬のリハビリ広瀬牧場(北海道帯広市)

近郊の小学校がクラス単位で訪れ、子どもたちが酪農の仕事を実体験し、様々な発見をします。

秋の松崎牧場(岡山県岡山市)

近郊の小中学生が社会人までファンクラブを結成し、毎日代わり代わりの羊や牛と自然に牛の世界を感じています。牛と向き合う姿の姿、受け入れる牧場主の姿は教育ファームの姿を映し出しています。

冬の津波ファーム(北海道上川郡新得町)

ファームと呼ばれている庄屋もあり、家族連れが泊まり込みで酪農体験をします。牧場には、自然、人、生命あるものの出会いがあります。

本ビデオは校外学習をプランニングする先生だけでなく、子どもたちにも視聴してもらい、生命と関わる酪農の世界を感じて欲しいとの願いから制作しました。

推薦文

立松和・平

を感じることで、命は美しいけれど、万物を命のすべてを感じることが他人への思いを必要とするのではないだろうか。大抵の力を持った時、子供の心、やさしさを育てることで、私たちは人間が生かされることを知ることが

総合的な学習の時間 参考教材 小学校5年社会・理科

牧場は学校だ！

総合的な学習の時間 参考教材 小学校5年社会・理科

牧場は学校だ！

～生きる力をはぐくむために～



39 回目／温もりのある人生。地元小学校にて。

今後の目指す方向性と課題

- 1 土地循環型酪農の維持
- 2 4世代牧場の実現と
牧場ファンクラブの継続
- 3 家族協定書にあるもの

家族経営協定書

松崎家の信条

楽しく・明るく・前向きに・人が集える我が家にします

【目的】 この協定書は、家族全員が相互に責任ある経営への参画を通じて、夢のある農業経営を確立すると共に、地域社会への貢献と健康で明るい家庭を築くことを目的とする。

【意志決定】 経営方針・計画の樹立、施設等の投資及び資金の活用、経営転換、就業条件の改替等、家族経営の重要な意志決定にあたっては相談の上で決定する。